



部下から「窓口業務を電子化したい」という提案が… あなたならどうする？（新任課長補佐研修のお題より）



5月10日に開催された新任課長補佐研修で
「行政DXの推進について」というテーマで講義をさせてもらったケロ！
今回はその中で行ったワークの内容を紹介していくケロ！

ワークのお題

「この申請書、わざわざ窓口で書いてもらう必要はあるのでしょうか？電子申請にしてみてもいいですか？」
例えばあなたの部下がこんな思いを伝えてきたとき
みなさんはどんな行動をするでしょうか。
みなさんに意見を出し合ってもらいました。



受講者からはこんな意見が

- ・いい意見なので、市民の利便性の観点から、積極的に推進していきましょう。
- ・電子化に対応できない人や事業者への対応も考えていきたいですね。
- ・推進したいけど具体的な方法が分からない…。

実は、DXって難しいことではないんです

- ・DXに大切なのはみなさんの“**気づき**”だケロ！
- ・まずは日頃の業務に疑問を持ち、改善点を探してみるケロ！
- ・「あれっ？」「こうしたらいいのに」「これがあるといいな」が大切だケロ！
- ・顧客（住民）ニーズを捉えることが必要不可欠だケロ！日頃の住民対応でも心がけてみるケロ！



こんな解決方法があるんです

- ・申請書を電子化するツールがあります ☞ **ながの電子申請**
- ・紙の申請書を電子データに変換するツールがあります ☞ **AI-OCR**
- ・行政DX推進課にはDXのプロがいます ☞ **DX推進専門員2名**
(研修の講師も務めました)

皆さんの“気づき”を声に出してみてください。
市役所の変革につなげるため、ぜひ行政DX推進課にご相談を！



梅雨入り直前ということで、わたくし
ギョウムヲカエル君がお届けしたケロ！



総務部情報化推進グループ
行政DX推進課

直通：224-7506
(内線2177～2179)

でえくす君 今回は出番なし…